

今定例会 の焦点

マイナンバー

準備着々×議論白熱



便利で公平に！でも個人情報は大丈夫？

テレビCMでも見かけるようになったマイナンバー制度。国民の一人ひとりに12桁の個人番号が割り当てられ、この秋には通知される予定となっており、いよいよスタートが迫ってきました。

マイナンバー制度の導入で、行政機関への手続きが簡単になるほか、行政の効率化や公平・公正な社会の実現につながるとされています。

一方、昨今、個人情報の流出騒ぎが多い中、情報の管理を不安視する声も聞かれます。

そんな、さまざまな思いを込めて、今定例会では、マイナンバー関連の議案について、「マイナン

バーはどのような使われ方をするのか？」「情報を守るための対策は？」など、賛否両論、白熱した議論が交わされました。(詳しくは、総務常任委員会のページや、討論のページをご覧ください。)

関連議案は全て可決され、マイナンバー制度の準備が更に一歩進められることになりました。

今後も、市民のみなさんにとって便利で安全な運用がされるよう、議会としてもチェックを続けていきます。

このほか、今定例会では、条例議案や補正予算など計38件が審議され、いずれも可決されるなどしました。

第2回定例会(6/1～6/23)の議案

- 条例案件…11件
- 補正予算…7件
- 報告案件…16件
- 諮問案件…1件
- 議員提出議案…3件(うち意見書2件)

議案の詳細は、市議会ホームページ「提出議案・議決結果の一覧」をご覧ください

今定例会で行われた議論の主な内容は、下記のページで紹介しています。

- 4p 常任委員会…議案審査で行われた質疑
- 6p 討論…議案に対する賛成・反対の表明
- 8p 一般質問…市政全般に関する質問・提言

意見書 議会としての意思をまとめ、国会または関係行政庁などに提出します。

- 地方単独事業に係る国保の減額調整措置の見直しを求める意見書
- 認知症への取り組みの充実強化に関する意見書

意見書の内容(議案)は、市議会ホームページ「議案書(議員から提出された議案等)」に掲載しています

大阪府後期高齢者医療 広域連合議会議員

箕面市議会から、
神田隆生氏が選出されました。

チーム箕面市議会 で

改革を進める

「議会改革フォーラム」を開催



第2部 北川正恭氏による特別基調講演



第1部では箕面市議会からの報告(写真左)、第2部では早稲田大学マニフェスト研究所顧問の北川正恭氏をお迎えし、「議会を変える!」をテーマに、知事や議員時代の経験から、改革の必要性や方向性について分かりやすく講演いただきました。

平成27年5月21日(木)、メイプルホールで『議会改革フォーラム』を開催しました。これは、これまで取り組んできた「議会改革」の報告と、今後の改革の方向性を市民のみなさんと共有することを大きな目的として開催したもので、400人近い方に参加いただきました。

議員22人「チーム箕面市議会」が主催した今回のフォーラム。大事なことは、このフォーラムが「議会改革のスタート」だということ。これからも「市民に信頼される開かれた議会」をめざして改革に取り組んでまいります。

議会改革進行中 中間報告⑨

議会改革検討会議とその専門部会で、議会改革に向けた協議を進め、順次実施しています。

議会のライブ中継を開始

第2回定例会から、インターネットによる本会議、委員会のライブ中継を開始しました。議員と市の議論の様子など、全日程を最初から最後までリアルタイムで視聴することができます。

ライブ中継後も録画映像を配信していますので、ぜひご覧ください。



次回のライブ中継は、9月から開催される第3回定例会です。開催日程は、裏表紙をご覧ください。



ライブ中継



録画配信

箕面市議会 検索

動画の内容は公式記録ではありません。